

令和 4 年度における防犯事業の取り組みについて

1 防犯カメラ設置事業

【内容】

犯罪を未然に防ぎ、犯罪に対する抑止効果を高めるために、公道等に防犯カメラを設置することにより、市民が安心して暮らすことのできる犯罪のない地域社会を実現することを目的としています。令和 4 年度は既存の防犯カメラ 2 基の更新を行いました。

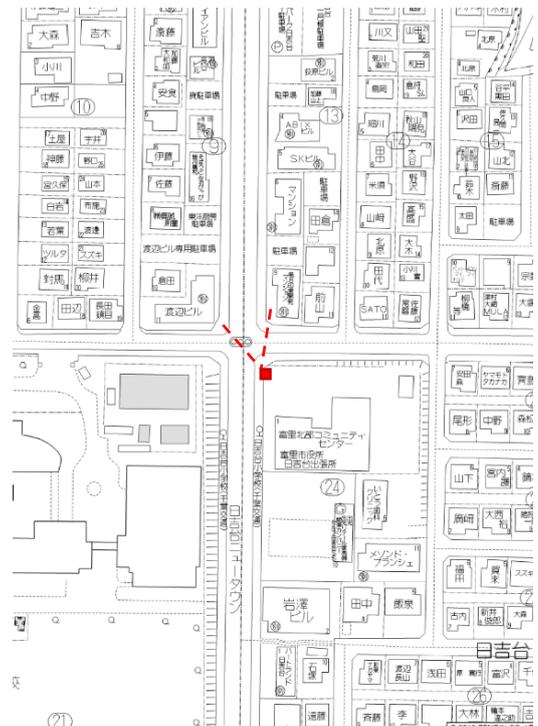
更新場所：日吉台第二自転車駐車場・北部コミュニティセンター

令和 5 年度は新木戸大銀杏公園及び富里小学校に設置済みの防犯カメラの更新を行う予定です。

日吉台第二自転車駐車場



北部コミュニティセンター



【犯罪のないまちづくりを推進するために公道等に整備した防犯カメラ】

	防犯カメラ設置場所	撮影区域
1	日吉台第2自転車駐車場 (富里市日吉台二丁目93番地8地先)	市道1-0001号線
2	日吉台第4自転車駐車場 (富里市日吉台一丁目59番地31地先)	市道1-0022号線
3	富里北部コミュニティセンター (富里市日吉台三丁目24番地1地先)	市道01-001号線
4	中部ふれあいセンター (富里市七栄448番地10)	富里幼稚園前交差点
5	新木戸大銀杏公園 (富里市七栄北新木戸土地区画整備事業地内2街区)	国道409号
6	富里市立富里小学校 (富里市七栄720番地)	国道296号
7	富里市立図書館 (富里市七栄653番地1)	富里中学校前交差点
8	富里市立向台こども園 (富里市中沢1023番地)	国道409号
9	富里市立富里南小学校 (富里市御料4番地1)	市道02-011号線
10	葉山公園 (富里市御料1009番地44)	葉山こども園前交差点

【富里市防犯カメラ設置事業補助金】

市では令和3年度から、区・自治会が設置・管理する防犯カメラに対する補助金の交付要綱を制定しました。

(目的)

この要綱は、地域団体が公道その他不特定多数の人が往来する公共の場所に防犯カメラを設置することにより、市民が安心して暮らすことのできる犯罪のない地域社会を実現することを目的としています。

(補助要件)

- ・区又は自治会として届出があり、市長が認めた地域団体が設置する防犯カメラであること。
- ・犯罪の発生状況、通学路の有無等を勘案し、防犯対策を進める必要があると選定した場所に設置された防犯カメラであること。
- ・撮影される範囲のうち、公道等の画像面積が2分の1以上であること。
- ・管轄する警察署との協議を経て、設置場所を選定していること。

(補助額)

- ・防犯カメラの設置に要した経費の2分の1、上限は1台につき20万円。
- ※市が交付した補助金の2分の1については、県からの補助が適用されます。

(その他)

- ・令和3年度 日吉台5丁目北自治会 (3台設置)
- ・令和4年度 立沢台自治会 (3台設置)
- ・令和5年度 (予定) 立沢台自治会 (3台設置)
大和ニュータウン自治会 (3台設置)

2 防犯力アップ事業 (自主防犯パトロール隊支援等)

【内容】

富里市内自主防犯パトロール隊に対して活動に必要な資機材を配付して活動を支援しました。

〔防犯パトロール用資機材の支援〕

- ・富里南小学校区防犯パトロール隊 (富里南小学校区)
- ・日吉地区防犯連合会 (日吉台小学校区)

3 富里市防犯指導員連合会 (活動費補助)

【内容】

富里市防犯指導員連合会活動費の補助

地域での防犯パトロール活動、年末年始の防犯運動、有害屋外広告物の撤去活動を実施しています。

4 富里市区長会（事業の補助）

【内容】

富里市区長会学区活動助成金の補助

各小学校区の防犯活動に係る経費（消耗品費、燃料費等）を補助対象として補助を行っています。

5 青色防犯パトロールについて

【内容】

「富里市青色防犯パトロール実施の委嘱に関する要綱」に基づき、青色回転灯を装備した自動車による防犯パトロールの実施を希望する団体に、青色防犯パトロール実施の委嘱を行っています。

現在は以下の団体について、「富里市青色回転灯装着車両の貸付けに関する要綱」に基づき、貸付の決定をしています。

・富里市防犯指導員連合会

（両国支部・実の口支部・七栄支部・日吉台支部）

・富里南小学校区防犯パトロール隊

・日吉地区防犯連合会 ・南七栄区会 ・かさぎのパトロール隊

6 防犯灯設置事業

【内容】

市では夜間における安全な通行と犯罪の抑止を図るため、国道・県道等の主要幹線道路や指定通学路に防犯灯の整備を図っています。

令和4年度は市内北部・中部地域の通学路を対象に25基の防犯灯の設置を行いました。

令和5年度は市内南部・中部地域の通学路を対象に25基の防犯灯の設置を予定しています。

また、これ以外の地域の生活道路については、区・自治会等が設置し維持管理をお願いしており、市ではLED防犯灯の新規設置や蛍光灯からLED防犯灯への本体交換、自然災害により故障した防犯灯の修繕、防犯灯の電気料に対し、補助金を交付しています。

令和4年度は、12月末日時点で新規設置26基、本体交換86基、修繕1基に対し補助金の交付を行い、電気料については76団体に対し補助金の交付を行いました。

今後も生徒・児童をはじめ、市民が安全安心に暮らせるまちづくりのため、防犯灯の整備に努めます。